



## 5. 申請組織の現状

(1) 直近の会計年度の売上高を記述してください。

会計年度:
直近の売上高:

(2) 事業拠点と住所を記述してください。

--

(3) 各事業拠点の社員の配置比率を記述してください。

--

(4) 各事業拠点の生産品やサービスの全売上に対する概算比率を示してください。

--

(5) 各事業拠点が生産する製品・サービスの概要を記述してください。

--

## 6. 資格制限について

企業内組織(子会社を含む)での申請

申請組織が企業内組織(子会社を含む)の場合、(1)～(3)まですべて回答してください。  
企業内組織(子会社を含む)でない場合は、7へ進んでください。

(1) 申請組織は、3年以上存在していますか。3年未満であれば、簡単に経緯を説明してください。

--

(2) 本社や親会社名、住所、最高責任者名と役職を記述してください。また、本社や親会社傘下の子会社を含めた全世界の社員数、直近の会計年度上の売上高を記述してください。その際に共同企業体(ジョイントベンチャー)企業は含めません。

--

(3) 業務補助(ビジネス・サポート)専門事業部かどうかを、該当欄にチェックしてください。

はい                       いいえ

※親会社と申請しようとする子会社の関係が示された年次報告書などの簡単な書類を資料として最後に添付してください。更に組織図と本社や親会社との経営関係を簡潔に示してください。

7. 組織の存続に関わる事項 貴組織において、法令違反行為、それに伴う刑罰や行政処分などに該当するものがあれば記述してください。

--

8. 業界を理解するための推薦図書

業界を理解するための推薦図書・業界情報を得られるWEBサイト名

(1)
(2)

9. 申請応募書(資格確認書)の内容に関する問い合わせ先 申請応募書(資格確認書)の内容に関する問い合わせ先の氏名、所属、役職、住所、電話 番号、FAX番号、E-mail アドレスを記述してください。

氏名:
役職:
所在地: 〒
電話番号:
FAX 番号:
E-mail:

#### 10. 代表者として申請に対する同意事項の確認

1. 代表者である私は、「申請書」(経営品質報告書)を申請ガイドブックの内容を踏まえて自らレビューし、私の経営に対する思いや意図を十分反映していることを確認します。
2. 代表者である私は、事前に送付される審査チームとのコミュニケーションの概要および現地審査計画を自らが確認し、偽りなく誠意を持って対応します。
3. 代表者である私は、審査後に受け取る評価レポートを自ら十分理解し、これまでの活動を振り返る題材として活用するとともに、今後の活動に生かせるかどうか十分に話し合い、実行を検討します。
4. 代表者である私ならびに当社関係者は、審査員や審査プロセスに関する情報を審査期間中社外に漏らすことは、一切いたしません。

<代表者署名>

署名欄:	(日付:       年       月       日)
------	-------------------------------

\*以下には記入しないでください\*

2025 年度  
三重県経営品質賞  
～資格確認結果～

資格確認の結果は次の通りです。

次の区分で申請資格が認められました。

三重県経営品質賞

残念ながら今回は有資格と認められませんでした。

<理由>

2025 年度審査における貴組織のコード番号は次の通りです。

→「申請書」の表紙には、貴組織名ではなく上記のコード番号のみを記載してください。